

# 剣道級位審査実施要領

平成25年4月1日 改訂  
吹田市剣道連盟

級	着 装	始めの礼式	構え刀	実施内容	納め刀	終りの礼式	着眼点
8	稽古着・袴・ 左胸にネーム または垂着装	着座→座礼→起立 (左提げ刀)→一歩 前→立礼→帯刀→大 きく三歩前	帯刀から立った まま中段の構え	足さばき：前々、後々、右、左を2回〈*1〉	立ったまま納め 刀(帯刀)	帯刀のまま小さく 五歩後退→左提げ 刀→立礼	・着装および礼儀作法 ・発声 ・構え、足さばき
7	同上	同上	同上	前進後退上下振り10本〈*2〉→前進後退正面 打ち10本〈*2〉	同上	同上	・足さばき(送り足での素振り) ・正面打ち(大きくしっかりと)
6	稽古着・袴・ 垂・胴着装	着座→座礼→起立 (左提げ刀)→一歩 前→立礼→帯刀→大 きく三歩前	帯刀から中段に 構えながら蹲踞 →立って中段の 構え	前進後退上下振り10本〈*2〉→二歩前進二歩 後退上下斜め素振り10本〈*2〉→前進後退正 面打ち10本〈*2〉→一挙動正面打ち(跳躍正 面打ち)10本〈*2〉→空間正面打ち2回〈* 3〉	中段から蹲踞し 納め刀→起立 (帯刀)	帯刀のまま小さく 五歩後退→左提げ 刀→立礼	・胴、垂の着装 ・足さばき ・跳躍素振り ・踏み込み足
5	同上	同上	同上	前進後退正面打ち10本〈*2〉→二歩前進二歩 後退左右面打ち10本〈*2〉→一挙動正面打ち (跳躍正面打ち)10本〈*2〉→空間正面打ち 1回〈*3〉・空間小手面打ち1回〈*4〉	同上	同上	・正面と左右面の打ち分け ・手足のバランス ・足さばき
4	稽古着・袴・ 垂・胴・面・ 小手着装	大きく三歩で開始線 に進める位置に立つ →左提げ刀→立礼→ 帯刀→三歩前	開始線で帯刀か ら中段に構えな がら蹲踞→立っ て中段の構え	切返し(往復切返し)2回→正面打ち2回→小 手・面打ち2回→互格稽古	開始線で中段か ら蹲踞し納め刀 →起立(帯刀)	開始線から帯刀の まま小さく五歩後 退→左提げ刀→立 礼→そのまま後退 する	・面、小手の着装・切返し ・相対動作(打つ、打たせる) ・二段打ち(打つ、打たせる) ・互格稽古
3	同上	同上	同上	切返し(往復切返し)2回→正面打ち2回→小 手・面打ち2回→互格稽古	同上	同上	・切返し(大きな動作) ・二段打ち(打つ、打たせる) ・互格稽古
2	同上	同上	同上	切返し(往復切返し)2回→正面打ち2回→小 手・面打ち2回→面に対する抜き胴1回→互格 稽古	同上	同上	・切返し(大きくスムーズに) ・抜き技(約束稽古ができる) ・互格稽古
1	同上	同上	同上	切返し(往復切返し)2回→正面打ち2回→小 手・面打ち2回→面体当たり引き面1回(体当 たりはお互いに力を抜き受け手も前が出る) →互格稽古	同上	同上	・切返し(正しく打つ、受ける) ・体当たり(打つ、受ける) ・引き技・互格稽古

## 【級位受審資格】

8級：幼年長以上で受審可能  
7級：小1年以上で受審可能  
6級：小2年以上で受審可能  
5級：小2年以上の6級  
4級：小3年以上で受審可能  
3級：小4年以上で受審可能  
2級：小4年以上の3級  
1級：小5年以上の2級  
※審査日が現級取得から2ヶ  
月以上経過している事

## 【木刀による剣道基本技稽古法】

1級：基本1～9を習得  
2級：基本1～6を習得  
3級：基本1～4を習得  
※実技合格級位に伴った審査を行なう。

## 【発声：5～8級】

\*1：前、右を「エイ」 後、左を「ヤー」  
\*2：素振り毎に「1」「2」「3」……  
「10」  
\*3：「メン」  
\*4：「コテ、メン」

段階的な級位取得が望ましい。  
級位受審資格学年に達しない級位は受審出来ない。また飛び級合格にも  
該当しない。  
現級が他連盟での取得であっても、現級位の証書のコピー提出により受  
審を認める。  
「木刀による剣道基本技稽古法」は該当級位の習得を基本とする。審査  
基本は数本を当日指定する。  
初受審および飛び級受審の場合は級位認定として審査する。

級	<h1>一級</h1>
着 装	稽古着・袴・垂・胴・面・小手着装
始 め の 礼 式	大きく三步で開始線に進める位置に立つ→左提げ刀→立礼→帯刀→三步前
構 え 刀	開始線で帯刀から中段に構えながら蹲踞→立って中段の構え
実 施 内 容	切返し（往復切返し）2回→正面打ち2回→小手・面打ち2回→面体当たり引き面1回（体当たりはお互いに力を抜き受け手も前に出る）→互格稽古
納 め 刀	開始線で中段から蹲踞し納め刀→起立（帯刀）
終 り の 礼 式	開始線から帯刀のまま小さく五歩後退→左提げ刀→立礼→そのまま後退する
着 眼 点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・切返し（正しく打つ，受ける）</li> <li>・体当たり（打つ，受ける）</li> <li>・引き技・互格稽古</li> </ul>
剣 道 形	木刀による剣道基本技稽古法 基本1～9を習得
受 審 資 格	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2級を取得して約3ヶ月以上経過している小学五年生以上</li> <li>・一般（高校生以上）は認定登録できる。</li> </ul>

級	二級
着装	稽古着・袴・垂・胴・面・小手着装
始めの礼式	大きく三步で開始線に進める位置に立つ→左提げ刀→立礼→帯刀→三步前
構え刀	開始線で帯刀から中段に構えながら蹲踞→立って中段の構え
実施内容	切返し（往復切返し）2回→正面打ち2回→小手・面打ち2回→面に対する抜き胴1回→互格稽古
納め刀	開始線で中段から蹲踞し納め刀→起立（帯刀）
終りの礼式	開始線から帯刀のまま小さく五歩後退→左提げ刀→立礼→そのまま後退する
着眼点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・切返し（大きくスムーズに）</li> <li>・抜き技（約束稽古ができる）</li> <li>・互格稽古</li> </ul>
剣道形	木刀による剣道基本技稽古法 基本1～6を習得
受審資格	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3級を取得して約3ヶ月以上経過している小学四年生以上</li> </ul> <p>※上限級受審での特進合格は例外とする。</p>

級	三級
着 装	稽古着・袴・垂・胴・面・小手着装
始 め の 礼 式	大きく三步で開始線に進める位置に立つ→左提げ刀→立礼→帯刀→三步前
構 え 刀	開始線で帯刀から中段に構えながら蹲踞→立って中段の構え
実 施 内 容	切返し（往復切返し）2回→正面打ち2回→小手・面打ち2回→互格稽古
納 め 刀	開始線で中段から蹲踞し納め刀→起立（帯刀）
終 り の 礼 式	開始線から帯刀のまま小さく五歩後退→左提げ刀→立礼→そのまま後退する
着 眼 点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・切返し（大きな動作）</li> <li>・二段打ち（打つ，打たせる）</li> <li>・互格稽古</li> </ul>
剣 道 形	木刀による剣道基本技稽古法 基本1～4を習得
受 審 資 格	<ul style="list-style-type: none"> <li>・4級を取得して約3ヶ月以上経過している小学四年生以上</li> <li>・初受審の中学生</li> </ul> <p>※上限級受審での特進合格は例外とする。  ※中学生は無級で受審可能であるが、各指導者が受審を判断する。</p>

級	四級
着装	稽古着・袴・垂・胴・面・小手着装
始めの礼式	大きく三步で開始線に進める位置に立つ→左提げ刀→立礼→帯刀→三步前
構え刀	開始線で帯刀から中段に構えながら蹲踞→立って中段の構え
実施内容	切返し（往復切返し）2回→正面打ち2回→小手・面打ち2回→互格稽古
納め刀	開始線で中段から蹲踞し納め刀→起立（帯刀）
終りの礼式	開始線から帯刀のまま小さく五歩後退→左提げ刀→立礼→そのまま後退する
着眼点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・面，小手の着装・切返し</li> <li>・相対動作（打つ，打たせる）</li> <li>・二段打ち（打つ，打たせる）</li> <li>・互格稽古</li> </ul>
受審資格	<ul style="list-style-type: none"> <li>・5級を取得して約3ヶ月以上経過している小学三年生以上</li> <li>・初受審の小学五，六年生</li> </ul> <p>※上限級受審での特進合格は例外とする。  ※小学五，六年生は無級で受審可能であるが、各指導者が受審を判断する。</p>

級	五級
着装	稽古着・袴・垂・胴着装
始めの礼式	着座→座礼→起立（左提げ刀）→一步前→立礼→帯刀 →大きく三步前
構え刀	帯刀から中段に構えながら蹲踞→立って中段の構え
実施内容	前進後退正面打ち10本〈*2〉→二歩前進二歩後退左右面打ち10本〈*2〉→一挙動正面打ち（跳躍正面打ち）10本〈*2〉→空間正面打ち1回〈*3〉・空間小手面打ち1回〈*4〉
納め刀	中段から蹲踞し納め刀→起立（帯刀）
終りの礼式	帯刀のまま小さく五歩後退→左提げ刀→立礼
着眼点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・正面と左右面の打ち分け</li> <li>・手足のバランス</li> <li>・足さばき</li> </ul>
発声	<ul style="list-style-type: none"> <li>*2：素振り毎に「1」「2」「3」……「10」</li> <li>*3：「メン」</li> <li>*4：「コテ，メン」</li> </ul>
受審資格	<ul style="list-style-type: none"> <li>・6級を取得して約3ヶ月以上経過している小学二年生以上</li> <li>・初受審の小学三，四年生</li> </ul> <p>※上限級受審での特進合格は例外とする。  ※小学三，四年生は無級で受審可能であるが、各指導者が受審を判断する。</p>

級	六級
着装	稽古着・袴・垂・胴着装
始めの礼式	着座→座礼→起立（左提げ刀）→一步前→立礼→帯刀 →大きく三步前
構え刀	帯刀から中段に構えながら蹲踞→立って中段の構え
実施内容	前進後退上下振り10本〈*2〉→二歩前進二歩後退上 下斜め素振り10本〈*2〉→前進後退正面打ち10本 〈*2〉→一挙動正面打ち（跳躍正面打ち）10本〈* 2〉→空間正面打ち2回〈*3〉
納め刀	中段から蹲踞し納め刀→起立（帯刀）
終りの礼式	帯刀のまま小さく五歩後退→左提げ刀→立礼
着眼点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 胴，垂の着装</li> <li>・ 足さばき</li> <li>・ 跳躍素振り</li> <li>・ 踏み込み足</li> </ul>
発声	<p>*2：素振り毎に「1」「2」「3」……「10」</p> <p>*3：「メン」</p>
受審資格	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 7級を取得して約3ヶ月以上経過している小学二年生以上</li> <li>・ 初受審の小学二年生</li> </ul> <p>※上限級受審での特進合格は例外とする。</p> <p>※小学二年生以上は無級で受審可能であるが、各指導者が受審を判断する。</p>

級	七級
着装	稽古着・袴・左胸にネームまたは垂着装
始めの礼式	着座→座礼→起立（左提げ刀）→一步前→立礼→帯刀 →大きく三步前
構え刀	帯刀から立ったまま中段の構え
実施内容	前進後退上下振り10本〈*2〉→前進後退正面打ち10本〈*2〉
納め刀	立ったまま納め刀（帯刀）
終りの礼式	帯刀のまま小さく五歩後退→左提げ刀→立礼
着眼点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・足さばき（送り足での素振り）</li> <li>・正面打ち（大きくしっかりと）</li> </ul>
発声	*2：素振り毎に「1」「2」「3」……「10」
受審資格	<ul style="list-style-type: none"> <li>・8級を取得して約3ヶ月以上経過している小学一年生以上</li> <li>・初受審の小学一年生</li> </ul> <p>※上限級受審での特進合格は例外とする。  ※小学一年生以上は無級で受審可能であるが、各指導者が受審を判断する。</p>



級	八級
着装	稽古着・袴・左胸にネームまたは垂着装
始めの礼式	着座→座礼→起立（左提げ刀）→一步前→立礼→帯刀 →大きく三步前
構え刀	帯刀から立ったまま中段の構え
実施内容	足さばき：前々，後々，右，左を2回〈*1〉
納め刀	立ったまま納め刀（帯刀）
終りの礼式	帯刀のまま小さく五歩後退→左提げ刀→立礼
着眼点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 着装および礼儀作法</li> <li>・ 発声</li> <li>・ 構え，足さばき</li> </ul>
発声	*1：前，右を「エイ」 後，左を「ヤー」
受審資格	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 幼年長以上</li> </ul>